



地域みらい留学(高校島留学) 「島留学ビジョン会議」を開催します

本会議は、島留学促進事業の一環として、島留学生受入れの関係者をはじめ、教育関係者、地域で子どもの学びを支える市民団体、行政関係者など様々な主体が集い、「佐渡島ならではの学びの未来」をともに考える対話型ビジョン会議として開催するものです。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、広く周知にご協力いただくとともに、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

■日 時 令和8年8月3日(月) 17:30～19:30

■場 所 あいぽーと佐渡(佐渡市両津夷 384-11)またはオンラインでのハイブリッド

■内 容

学校と地域の連携で生まれる学びの可能性～地域だからできる「探究」と「対話」を考える～

1. 基礎講演
2. ワークショップ

■講 師 小坂康之 さん(月9ドラマ『サバ缶、宇宙へ行く』のモデルの先生)

■参加費 無料

■申 込 <https://forms.gle/YR8tA7rFaVVhi65f7> (又は別添チラシ二次元コードより)

■その他 取材の際は、当課まで事前にご連絡ください。

本件についての問い合わせ先

佐渡市役所地域振興部

移住交流推進課

担当: 仲川

電話(直通)0259-67-7153





学校と地域の連携で 生まれる学びの可能性

ー地域だからできる「探究」と「対話」を考えるー

開催
日時

8月3日(月) 17:30~19:30

会場

あいぽーと佐渡(佐渡市両津夷384-11)

またはオンライン

入場料

無料 どなたでもご参加いただけます(中高生歓迎!)

1 基調講演【地域資源を活かした探究的な学び】

月9ドラマ『サバ缶、宇宙へ行く』のモデルの先生

講師

小坂康之 さん



小浜水産高校の教員として地域をフィールドとした学びの機会の創出に尽力。若狭高等学校に統合後も、地域資源を活用した生徒の探究活動を継続的に支援してきました。生徒たちとともに14年かけて開発した「宇宙日本食サバ缶」は、JAXA認定を受け国際宇宙ステーションへ届けられました。この挑戦をモデルにした月9ドラマ『サバ缶、宇宙へ行く』では、主人公の教師のモデルにもなっています。

2 ワークショップ【佐渡島だからこそできる学びとは?】

講演をヒントに、参加者同士で対話します。

「こんな学校があったらいいな」

「こんな地域で育ってほしい」

そんな願いを出発点に、佐渡の自然や文化、人とのつながりを活かした学びの可能性を探りながら、学校と地域がともに作る未来について考えます。



↑参加申込み
こちらから